

製品名: CCP2 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab08155**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	104kDa

抗原情報

遺伝子名	AGBL2
別名	AGBL2; CCP2; Cytosolic carboxypeptidase 2; ATP/GTP-binding protein-like 2
遺伝子 ID	79841.0
SwissProt ID	Q5U5Z8
免疫原	抗血清はヒト CBCP2 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 731-780

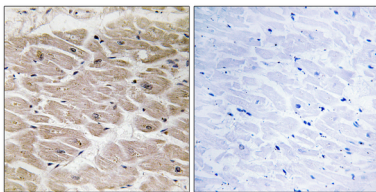
背景

補因子:サブユニットあたり 1つの亜鉛イオンを結合します。機能:チューブリンのプロセッシングに役割を果たす可能性があります。配列注意:Lysとして翻訳されます。類似性:ペプチダーゼ M14ファミリーに属します。補因子:サブユニットあたり 1つの亜鉛イオン

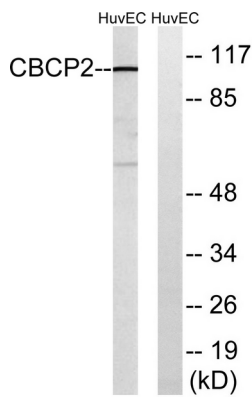
を結合します。機能:チューブリンのプロセッシングに役割を果たす可能性があります。配列注意:Lysとして翻訳されます。類似性:ペプチダーゼ M14 ファミリーに属します。

研究分野

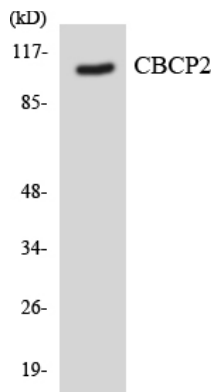
画像データ



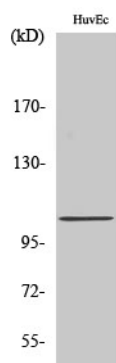
CBCP2 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト心臓組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。



CBCP2 抗体を用いた HUVEC 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



CBCP2 抗体を使用した Jurkat 細胞の溶解物のウェスタンブロット分析。



CCP2 ポリクローナル抗体 (1: 2000 希釈) を用いた各種細胞のウェスタンブロット解析

